

新型コロナウイルス感染症対策 1日の流れ (中学校 全校生徒500人程度 5/7より再開)
 *印は学校再開後、実際に対策を行ってみたいコメント

	対策	留意点
登校	生徒玄関すべてを開ける。各学年の入口から入る。 生徒は 7:15～7:45 に登校させる。 *この30分でスムーズに流れている	受付 学年ごと 長机 体温計、名列表 ↓学区小学校と合わせた 37.0℃以上は即帰宅。
玄関で健康観察	登校後、玄関ホールで手指消毒後、学年ごとに健康観察と体温を報告。 体温を測っていない場合は、その場で検温させる。 この時点での体調不良者はすぐ帰宅させる *家で測るよう指導 *発熱、咳、だるさ、頭痛など	
教室で健康観察表提出	保護者確認印付きの健康観察表提出 登校後の玄関と合わせて二重のチェックになる	
朝自習		手洗い水飲み場の指定
朝の学活	健康観察結果を保健委員が保健室に報告	<3-2前> 3-3～3-5
1校時	授業終了時、号令の係「起立。窓を開けてください」 教科担任が3分のタイマーセット	換気 <職員室前> 3-1、3-2
休み時間	うがい、手洗い 鼻をかんだティッシュや血のついたもの、絆創膏などは汚物用ゴミ箱へ	換気 <2-1前> 2-1 <2-2前> 2-2、2-3
2校時		<2-4前> 2-4
4校時まで同じ	*学校再開後、実際は窓も開けたままで授業実施	換気 <第2音楽室前> 1-1、1-2、1-3 *1-3は教室内も使用 <第2家庭科室前> 1-4、1-5 <第2理科室前> 特別支援学級 *昼休みは体育、部活動に準ずる遊び方～密着しない
給食	うがい・手洗い・アルコール消毒(全員) 給食当番の移動、配膳時はすべて無言で行う 一般生徒も無言で待つ、前を向いたまま食べる お盆ふきは、バケツに水とキャップ1杯のハイター液を使用	*ボールやラケット使用時は予鈴より早く遊びを終え、消毒する *バケツには水を入れるラインのテープを貼っておく(2リットル) *校内の水道が生徒数に対して少ないため、上記の通り水道指定。また飲み物持参
昼休み *5月中は昼休みなし	外遊び・昼寝推奨 体育館に教師がついてから入場可 (4学年の先生→その後学年スタッフ) 体育館：出入り口と4つの戸を開けて。 *体育館割り当ては学年ごと 図書室可(窓を開けて。消毒をして入退室)	換気
5校時		
休み時間	うがい、手洗い	換気
6校時	*在校時間短縮のため、当面は6校時なし	
清掃 消毒	無言清掃、終了後のうがい、手洗い見届け ①教室・・・バケツに水とキャップ1杯のハイター液で布巾を濡らし、机上、ドア、スイッチ等人が触る部分を拭く。ゴム手袋配付 水道近くの教室は蛇口も消毒 ②トイレ・・・保健委員が巡回、消毒用ペーパーを配付。ドアや鍵、レバー等を拭く	
部活動	体調不良者は参加せず帰宅。本人の申し出の有無に関わらず、体調が悪い場合は、帰宅させる。部活動終了後、うがい、手洗いを行う(日直放送で呼びかけ) *5月中は部活動休止	
下校	玄関ホールで消毒後、玄関を出る	

<その他留意事項>

- *基本、マスク着用で過ごす～色はこだわらず
- *発熱時、迎えが来るまでの待機場所は、〇〇室(1階廊下つき当たり)とする
- *教室前後のドアを30cmずつ開けておく(目印のテープをドアに貼る) *実際は全開している
- *かぜ症状での欠席は出停扱いにする(3学期の対応継続・・・市教委より)
- *部活動・・・当面の間、密着したり、近くで飛沫があるような活動はなし
注意：部活動再開時はけが防止のため、ストレッチや軽い運動を中心としたメニューとする
部活動再開初日、体育主任の話(長期間休んだ体の回復のさせ方)
- *教職員も、毎朝検温。発熱時、体調不良時は出勤自粛。(授業中の飛沫に配慮・・・マスク着用)
- *ハイターは給食台の中に入れておく。ハイターを扱うのは教師のみとする。
- *学校再開前に、上記のことを学級で生徒に説明する(保健室からプリント準備)上記の表を拡大して学級へ掲示
- *技能教科担当者に消毒液配付。音楽、体育、技術、美術、家庭科
- *飲み物持参～水分補給→喉、鼻など粘膜にある繊毛の働きを高め、ウイルスへの抵抗を増す
- *当面、学校全体での集会活動はなし。全校朝会は放送で実施。
- *校長先生が校内巡回時、消毒スプレー持ち歩き、手すり、蛇口などを毎日消毒して下さっています(^^)

体育科と連携